

当館よりご覧頂ける島々



荒島…昭和の初め、志津川港の外港工事として防波堤が築かれ、歩いて渡れる島として親しまれてきました。古くから弁才天の島として漁業者の信仰を集めてきましたが、チリ地震津波後、被災地にあった石碑などを合祀して荒島神社となりました。

野島…タブノキやアカマツの自然林となっています。平安時代末期から鎌倉時代初期の武将、熊谷直実が荒砥権現から射込んだ矢が根付いたと伝えられるヤダケの群落も見られます。

椿島…湾内ではもっとも大きな島です。標高29mと比較的平坦で、全島がタブノキの原生林に覆われています。中央部には椿島神社が鎮座し、津の宮集落の人々によって篤く信仰されています。

竹島…天女伝説の伝わる小島です。湾内のほとんどの島や岬が青黒く硬い岩石でできているのに、この島だけは白っぽい軟らかな岩で、そのため松島湾から流れてきたのだ、ともいわれます。

文章提供：南三陸教育委員会

